

# I 総 説

## 第 1 部 宮崎県の概況

### 第 1 章 環境にかかわる県の概況

#### 1 地勢・気候

本県は、九州の南東部に位置し、東は太平洋に面しています。

総面積は約7,735km<sup>2</sup>で国土の約2%に当たり、全国14番目の広さですが、山岳地帯が多く、これらを水源に五ヶ瀬川、耳川、小丸川、一ツ瀬川、大淀川などの河川が太平洋にそそぎ、豊富な水資源をもたらしています。

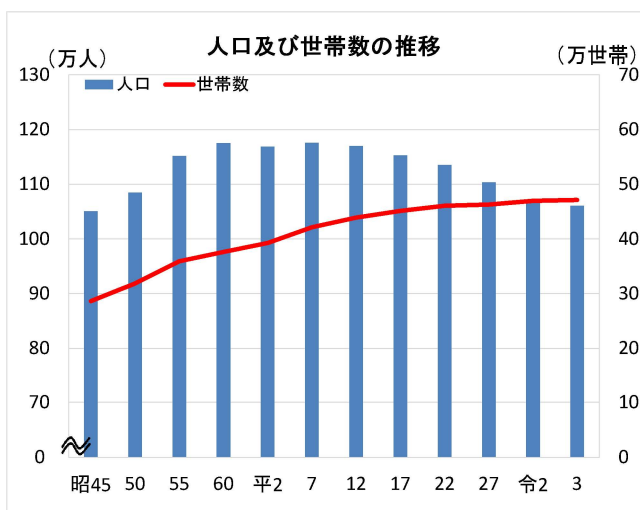
気候は、平成3年から令和2年まで30年間の平年値では、降水量2,626mmが全国第2位となっており、平均気温17.7℃が第3位となっています。なお、令和2年の降水量は2,280mmで全国第10位となっています。

#### 2 人口・世帯数

昭和45年以降の本県人口の推移を国勢調査年次毎にみると、60年まで増加を続け、特に50年から55年にかけて大きな増加を示しましたが、その後、緩やかに増減を繰り返しましたが、平成7年以降、減少傾向にあります。

令和3年10月1日現在の本県の推計人口は、1,061,016人（男501,027人、女559,989人）となっており、前年同月比8,560人（0.80%）減少しています。

一方、令和3年10月1日現在の本県の世帯数は、471,351世帯となっており、前年同月比1,296世帯（0.28%）の増加となりました。



注：令和3年は推計人口

それ以前は国勢調査年次の数値

各年10月1日現在

#### 3 産 業

本県の産業構造をみると、総生産額では第3次産業の割合が高いものの、全国的には、産業全体に占める第1次産業の割合が高い県となっています。

産業別県内総生産の比較（令和元年度）

| 産 業   | 県内総生産額（億円） | 割 合（％） |
|-------|------------|--------|
| 第1次産業 | 1,691      | 4.6    |
| 第2次産業 | 8,553      | 23.1   |
| 第3次産業 | 26,565     | 71.7   |

（注）輸入品に課される税・関税等が加算控除されていないため、構成比の合計は100%にはなりません。

#### 4 土地利用

本県の土地利用区分は、次表のとおり、森林が県土の約75.7%を占め、次いで農地が約8.4%となっています。

県土の利用区分別面積（基準日：10月1日）

（単位：ha、%）

| 区 分       | 平成29年   | 平成30年   | 令和元年    | 令和2年    |       |
|-----------|---------|---------|---------|---------|-------|
|           | 面 積     | 面 積     | 面 積     | 面 積     | 構成比   |
| 農 地       | 66,800  | 66,300  | 66,000  | 65,200  | 8.4   |
| 森 林       | 585,682 | 585,815 | 585,646 | 585,581 | 75.7  |
| 原 野 等     | 2,204   | 2,253   | 2,155   | 1,622   | 0.2   |
| 水面・河川・水路  | 22,621  | 22,600  | 22,648  | 22,564  | 2.9   |
| 道 路       | 26,202  | 25,973  | 25,942  | 26,089  | 3.4   |
| 宅 地       | 27,527  | 27,709  | 27,934  | 28,029  | 3.6   |
| （住 宅 地）   | 17,635  | 17,686  | 17,790  | 17,832  | （2.3） |
| （工 業 用 地） | 1,450   | 1,496   | 1,530   | 1,458   | （0.2） |
| （その他の宅地）  | 8,442   | 8,527   | 8,614   | 8,739   | （1.1） |
| そ の 他     | 42,496  | 42,882  | 43,207  | 44,447  | 5.8   |
| 合 計       | 773,532 | 773,532 | 773,532 | 773,531 | 100.0 |

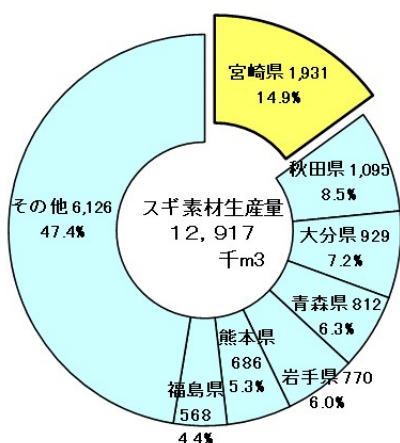
#### 5 道路交通

本県の県内道路網は、高速自動車国道3路線、一般国道19路線（直轄分3路線、県管理分16路線）、主要地方道48路線、一般県道145路線、市町村道34,494路線の総計34,709路線に及び、これらの実延長は20,235kmです。

#### 6 エネルギー

平成24年7月に開始された固定価格買取制度の影響や、日照時間が長いことなど本県の豊かな資源を活用し、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーの導入が進んでいます。

宮崎県のスギ素材生産量は平成3年から31年連続日本一



令和3年のスギ素材生産量は、  
全国生産量の約15%にあたる  
193立方メートルです。

資料：農林水産省大臣官房統計部

「令和3年木材統計」